



校外学習

6月上旬に各学年で校外学習に行きました。天候にも恵まれ、それぞれの行き先で様々なものに触れたり話を聞いたりして、校外ならではの新鮮な学びを得ることができました。

6月10日(金) 1年生

- ・琴引浜鳴き砂文化館 砂が鳴く条件や、近年、琴引浜が抱えている課題を学ぶ
- ・ふるさとミュージアム丹後 糸つむぎ体験・火起こし体験



以前読んだマンガに鳴き砂が登場していたので、その名前は知っていました。けれど、まさかこれほど身近にあるものだとは知らなかったのが、驚きました。鳴き砂の種類や仕組みについて学ぶことができ、知識を深めることができました。浜辺でクラスのみなどと水をかけ合ってはしゃいだのもいい思い出です。

火起こし体験は想像以上に大変でした。実際に体験することで、腕だけでなく体全体を使わなければならないことや、その大変さを知ることができました。

6月8日(水) 2年生

- ・コウノトリの郷公園 コウノトリを守り、共生するまちの取組を学ぶ
- ・城崎国際アートセンター・出石永楽館 地域の歴史や文化を大切に作る豊岡のまちづくりを学ぶ



自分たちの市は人口減少が進んでいるローカルな町だという現状を受け入れながらも、町おこしをあきらめるのではなく、いろいろな策を考えてなんとかしようとしている豊岡市の姿勢にとっても共感できました。また、市の人々がコウノトリを保護し始めたのは、観光客を増やすという利己的な目的のためではなく、ただコウノトリが絶滅しそうになっていたからだそうです。自分のためだけでなく、自然も含めた「他者」のために動くことができる豊岡の人たちの姿勢や考え方を、僕も見習いたいと思いました。

6月9日(木) 3年生

- ・豊岡市の円山川公苑 カヤック・カナディアンカヌー体験
- ・琴引浜鳴き砂文化館 ゴミ拾い活動を通して琴引浜の環境保全に関する取組を学ぶ



3人乗りのカヌーでは、誰がこぐかやどちらの方向に進むかを決めて、みんなで息を合わせてこぐのが難しかったです。徐々に合わせられるようになると、まっすぐ進むことができました。

琴引浜では砂が鳴く理由やごみ問題について学びました。また実際にごみ拾いをする中で、清掃活動の大変さが少しわかりました。ごみ問題は地球に住む人全員が考えなければならないものだと思います。

球技大会

5月31日（火）に生徒会と体育委員が中心になって、球技大会を開催しました。午前の部は、3学年合同の縦割りチームで競いました。各種目で汗を流しながら、学年の枠を超えて笑顔で交流する姿が見られました。午後の部では、学年対抗で、8の字跳びとドッジボールを行いました。

今年度の生徒会スローガンは「繋」です。体を動かしながら同級生と、そして先輩や後輩とのつながりを深めることができました。

福中恒例、
準備体操のEXダンス



恐るべきジャンプ力！
バスケットボール



福中球技大会に
ボッチャが初登場！



汗だくになるまで走って
ボールを回したサッカー



競技の合間にピース！
ともに汗をかけた先輩
後輩と一緒に楽しく話
せました。



8の字跳びでは、3年生が
先輩としての意地を見せ、
2位に圧倒的な差をつけて
優勝しました。

ドッジボールは、7期生（2年生）が去年に引き続き優勝！去年にも勝る強さでした。体育委員からトロフィーが手渡されました。次回は何期生の手に渡るのでしょうか？

最後にみんなで、はい、チーズ！



改修工事で校舎がきれいに

本校では、令和3年度10月より、大規模改修工事を行っています。教室の床や壁、空調設備など、様々なものが新しくなりました。新しい教室はとても明るく、教室で飛び交う声もどこか楽しげです。一つのフロアの工事が終わるたびに行う教室移動は少し大変ですが、力強い3年生を中心に、みんなで協力して机やロッカーを運んでいます。

トイレの様式が変わることを機に、保健委員が新しいトイレ掃除のマニュアルを作成してくれました。

大部分の工事が今年の夏に終了予定です。新しくなった教室をいつまでもきれいに保てるように、毎日の清掃活動も丁寧に行っています。

教室もトイレもピッカピカに！



マニュアル作成時の様子（保健委員）

掃除のポイントがわかりやすいから、掃除もはかどります。



≡ ≡ ≡ 京都府立福知山高等学校附属中学校

京都府福知山市字土師650 Tel. 0773-27-2151
ホームページ <https://www.kyoto-be.ne.jp/fukuchiyama-hs/>
メールアドレス fukuchiyamafuzoku-jhs@kyoto-be.ne.jp

生徒の個性を見つけ、伸ばす6年間

